

西北圏域

大規模氾濫時の減災対策協議会

取組状況

五所川原市 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：磯松川】

【令和元年度の主な実施内容】

- ・ **防災専門部署の新設**
災害対応、防災の体制を強化するため、H31年度から防災管理室を創設し、五所川原地区消防事務組合から当室へ職員を派遣。
- ・ **防災行政無線整備事業**
災害発生時の情報伝達力の強化を目的として、市浦地区内陸部、金木地区の防災行政無線の整備を行う。
2箇年事業として継続して実施予定。
- ・ **市災害対策図上訓練の実施**
前年度に引き続き、市職員の災害対応能力の向上を目的として令和2年1月30日に市災害対策図上訓練を行い、市関係部局の情報伝達体制の確認や見直しを行った。



【令和2年度以降の主な実施内容】

- ・ **防災専門部署の体制強化**
昨年に引き続き、災害対応、防災の体制を強化するため、令和2年度から防災管理課を創設し、人員を増加するとともに五所川原地区消防事務組合から当室へ職員を派遣。
- ・ **防災行政無線整備事業**
災害発生時の情報伝達力の強化を目的として、市浦地区内陸部、金木地区の防災行政無線の整備を行う。
年度内に整備予定。
- ・ **市災害対策図上訓練、県総合防災訓練の実施**
前年度に引き続き、市職員の災害対応能力の向上を目的として市災害対策図上訓練を行う予定。
また、青森県総合防災訓練の主会場として訓練の開催に向けて関係機関と調整を進めている。五所川原市の災害特性として、水害と地震災害を想定した訓練を行う。
- ・ **無人航空機の活用検討**
昨今の無人航空機の普及に合わせ、災害時の運用を検討するとともに、職員への訓練実施、操縦可能職員の増加を図る。

中泊町 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定

【対象河川：小泊川】

【令和元年度の主な実施内容】

●消防団が岩木川水系水防工法訓練への参加（7月14日）

- ・岩木川沿いの消防団に水防工法訓練へ参加してもらい、大規模水害時の対応方法を学んでいただいた。



●令和元年中泊町防災訓練の実施（8月31日） （岩木川沿いの自治会を対象とした洪水避難訓練）



- ・岩木川の洪水を想定した避難訓練を実施。避難行動要支援者の課題が残ったが、自主防災組織の結成を検討していただくきっかけとなった。

●中泊町防災フォーラムの開催（10月26日）

- ・町民文化祭に併せて防災フォーラムを開催。台風19号（10月10日～13日）の話題を盛り込み、住民避難の重要性、避難を判断する方法などを話し合った。



【令和2年度以降の主な実施内容】

●青森県防災危機管理課の事業を活用し、研修会の開催（9月23日予定）

- ・風水害を対象とした研修会を開催し、地域住民の意識向上を目的とする。



●小泊地域で講演会の開催（予定）

- ・平成29年に滝本先生による講演会を開催しているが、それ以降小泊地域で開催したことがないため、開催を予定。

●避難所運営に関する研修会の開催（予定）

- ・中泊町内の防災士協力のもと、地域住民や町職員向けに避難所運営ゲーム（HUG）を体験してもらい、研修会を開催予定。避難所運営を学んでもらい、災害時に自助・共助により運営できることを目的とする。

●その他、各自治会を対象とした研修会（図上訓練等）

- ・各自治会を対象として図上訓練等を活用し、その地域の課題や避難経路を確認してもらうことを目的とする。

鱒ヶ沢町 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定

【対象河川：中村川、赤石川等11河川】

【令和元年度の主な実施内容】

○ 出前講座の実施

- ・災害についての知識の及び地域防災力向上のため向上のため出前講座を実施



写真右：6月27日
民生委員

写真左：6月5日 新町町内会



・7月23日 一ツ森地区
・2月11日 浜横沢地区

○ 防災教室の実施

- ・地区住民が安心して暮らしができるように住民と行政の協働による防災力の強化を図ることから、防災啓発の一環として小中学校における防災教室を実施

写真下：国土地理院地図を使って
標高を確認する生徒



【令和2年度以降の主な実施内容】

○ 鱒ヶ沢町防災情報システム整備事業

- ・町と住民との迅速で確実な防災情報の伝達・共有等を支援できる新たな防災情報システムを整備
- ・職員参集機能を整備
- ※令和2年度末整備完了予定

○ 鱒ヶ沢町総合防災訓練(R2.9 予定)

- ・大雨、土砂災害、河川氾濫(中村川)を想定した、避難訓練、対策本部設置訓練等を実施

○ 鱒ヶ沢町災害対策本部訓練(R3.2 予定)

- ・青森県市町村防災協力強化事業として、青森県の支援を受け、大雨・土砂災害想定による、鱒ヶ沢町災害対策本部訓練を実施
(現在、実施に向け調整中)

○ 出前講座の実施

○ 防災教室の実施

深浦町 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定 【対象河川：大童子川、小童子川等12河川】

【令和元年度の主な実施内容】

○大雨・土砂災害を想定した情報伝達共有訓練(R1. 5)



○深浦町災害対策本部訓練(R1. 7)



○危機管理型簡易水位計設置河川の避難勧告等判断の基準等

その他の小河川（大童子川、小童子川、吾妻川、磯崎川、泥川、津梅川）については、危機管理型水位計による観測値を利用して判断する。

避難準備 (高齢者等避難開始) (警戒レベル3)	危機管理型水位計の観測開始水位を超過した。
避難勧告・避難指示(緊急) (警戒レベル4)	危機管理型水位計の氾濫開始水位まで到達した。
災害発生情報(警戒レベル5)	追良瀬川及び笹内川に同じ。

【令和2年度の主な実施内容】

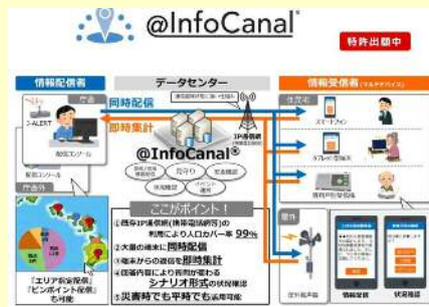
○大雨・土砂災害を想定した情報伝達共有訓練(R2. 5)

追良瀬地区～深浦地区に大雨が降り、追良瀬川が増水し水害の危険が高まったとして、深浦地区の要配慮者施設との情報伝達共有訓練を予定

○深浦町災害対策本部訓練(R2. 5)

上記想定により、併せて深浦町災害対策本部訓練を実施予定

○ICTを活用した防災情報伝達システムの設置工事を実施(R3年度運用開始)



青森地方気象台 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和元年度の主な取組み予定】

地域防災支援を強化します。

平時から緊急時まで、常に地域に寄り添います。

平時

- 市町村訪問等の「顔の見える関係」の強化
- 災害リスクや気象情報利活用に関する研修・訓練への協力
⇒ 訓練シナリオ作成、ワークショップ、勉強会等
- 地域防災計画や避難勧告マニュアル修正への協力
- 日頃からの予報官コメントやメール等による解説
- 協議会等との日頃からの連携

緊急時

- 台風等説明会
- 予報官コメント、ホットライン
⇒ 利用者の立場に立った、情報提供
- JETTの派遣
⇒ 気象台職員を迅速に派遣

【令和2年度以降の主な実施内容】

地域防災力を維持・継続・強化します。

市町村との顔の見える関係の維持・継続、防災に関する知識の普及啓発

首長訪問や出水期前の市町村訪問による市町村との顔の見える関係の維持・継続、自主防災組織や地域住民および児童・生徒等を対象とした防災に関する知識の普及啓発



青森県防災危機管理課 令和元年度主な実施内容及び今後の取組予定

【令和元年度の主な実施内容】

- 防災教育や防災知識の普及
 - ・人口減少に対応できる地域防災体制を構築するため、次代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討を実施
 - ・防災全般に関する出前講座を計12回開催（1142人聴講）
- 市町村が実施する訓練の支援等
 - ・7月26日に深浦町、12月18日に六戸町で河川の氾濫や土砂災害を想定した災害対策本部図上訓練を実施
- 市町村に対する避難対策等への支援
 - ・避難勧告等に関するガイドラインの改定に伴う警戒レベルの運用開始に伴い、5月27日に市町村向けに説明会を開催
 - ・中南、西北、上北地域において地域懇談会を開催し、警戒レベルの発令のタイミング等について意見交換を実施



【令和2年度以降の主な実施内容】

- 防災教育や防災知識の普及
 - ・昨年度に引き続き、人口減少に対応できる地域防災体制を構築するため、次代を担う子どもたちを対象とした防災教育活動支援ツールの検討及び試行を実施し、その結果を踏まえた上でツールを完成させる
 - ・昨年度に引き続き、出前講座や自主防災体験研修会を開催
 - ・青森県総合防災訓練は9月14日に五所川原市で開催予定
- 市町村が実施する訓練の支援等
 - ・風水害を想定した市町村災害対策本部図上訓練を実施予定
- 市町村に対する避難対策等への支援
 - ・避難勧告等の発令基準作成や避難対策等への助言
 - ・情報伝達手段の強化などの避難対策について市町村担当課長会議や地域懇談会において、意見交換・助言等を行う



青森県河川砂防課 令和元年度主な実施内容

【令和元年度の主な実施内容】

- 簡易型河川監視用カメラの設置【着手】
 - ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、簡易型河川監視用カメラを県管理河川66箇所に設置のうち、西北圏域は、中村川(鱒ヶ沢町)、大童子川(深浦町)等の4河川4箇所に設置予定

簡易型河川監視用カメラ設置箇所



4河川4箇所に簡易型河川監視用カメラを設置

<簡易型河川監視用カメラ設置河川>

市町村	設置河川
鱒ヶ沢町	中村川
深浦町	大童子川 磯崎川 泥川

簡易型河川監視用カメラ



- 想定最大規模降雨による浸水想定区域等の作成・公表【継続】

- ・中村川において浸水想定区域図の検討を実施（令和2年度の公表予定）

- 重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・水防団、水防管理団体（市町村）及び河川管理者（県）等による河川の合同巡視を継続実施
- ・令和元年度は、沼ノ沢川・思愛沢川（鱒ヶ沢町）を対象に実施

合同巡視実施状況



思愛沢川（R1.5.31撮影）

- 防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策【着手】

- ・中村川流域において河道掘削・河道伐木を実施

- 治水ハード対策の推進【継続】

- ・中村川(鱒ヶ沢町)において広域河川改修事業を継続実施
- ・北南中村沢総合流域防災砂防事業(鱒ヶ沢町)を継続実施
- ・大山下沢通常砂防事業(深浦町)等を継続実施

【中村川】舞戸橋付近(R2.1施工状況)



青森県河川砂防課 今後の取組予定

【令和2年度の主な実施内容】

○簡易型河川監視用カメラの設置【継続】

- ・住民避難や水防活動に資する基盤整備として、令和元年度に引き続き、簡易型河川監視用カメラを県管理河川7箇所を設置
うち、西北圏域は、鳴沢川(鱒ヶ沢町)、吾妻川・津梅川(深浦町)の3河川3箇所を設置予定

河川監視カメラ設置箇所



簡易型河川監視用カメラ設置例



<簡易型河川監視用カメラ設置河川>

市町村	設置河川
鱒ヶ沢町	鳴沢川水系鳴沢川
深浦町	吾妻川水系吾妻川 津梅川水系津梅川

○想定最大規模降雨による浸水想定区域等の作成・公表【継続】

- ・中村川において浸水想定区域図を公表

○重要水防箇所の合同巡視【継続】

- ・今年度は、小童子川、磯崎川(深浦町)を対象に実施予定

○河道内の堆積土砂対策を実施【継続】

- ・国土強靱化3カ年緊急対策事業・緊急自然災害防止対策事業・緊急浚渫推進事業(R2新設)による河道掘削を実施
- ・令和2年度は、中村川、追良瀬川、赤石川で実施予定

○治水ハード対策の推進【継続】

- ・中村川(鱒ヶ沢町)において広域河川改修事業を継続実施
- ・北南中村沢総合流域防災砂防事業(鱒ヶ沢町)等を継続実施

中村川広域河川改修事業

